

I 活動方針・重点事項等

- ちがいをちからに変える街。DE&I(ダイバーシティ、エクイティアンドインクルージョン)
- 地域との連携・協働による教育の推進 コミュニティ・スクールを生かした探究的な学びの充実
- 学力向上を目指して ICT 機器を活用した教育の充実

II 活動・取組

1 自主研修会

幼稚園・小学校教員の資質・能力の向上を目指し、各幼稚園・小学校管理職、管理職選考・4級職選考・主任教諭選考対象者に向けて実施

- (1) 開講式 令和6年5月17日(金) 講話 渋谷区教育委員会 教育指導課長
対象 副校長、教育管理職選考受験者、四級職選考受験者、任用審査対象者
- (2) 職務論文・課題論文指導 区内各ブロックで担当校長を決めて実施
- (3) 主任教諭選考に向けた論文指導 研修部担当校長
- (4) 面接指導(受験時期に合わせて設定) 研修部が割り振りを計画
- (5) 閉講式 令和6年12月6日(金)(予定)
講話 学校マネジメント研修 講師未定

2 探究的な学びの充実

子どもたちが、基礎・基本を身に付け、自ら考え判断して自律した学習者として学び続け、多様な仲間と協働して新たな価値を創造し、自分が思い描く未来の実現のために挑戦していきえるように、学びを変革していく。個別最適な学び、協働的な学び、探究的な学びを展開し、子どもたちが、自ら問いを立てて楽しく学べる授業への転換を図る。

今年度から渋谷区立学校では、文部科学省「授業時数特例校制度」を活用し、国語や算数・数学など、各教科の授業時数の一部(1割)を総合的な学習の時間(シブヤ未来科)に上乗せすることで、『探究』の核となる総合的な学習の時間(シブヤ未来科)の充実を図っている。

シブヤ未来科では、渋谷区や各学校と関連のある地域の方や企業等とコラボして魅力ある体験活動を経験する。本区では、令和元年度に全ての区立学校のコミュニティ・スクール化が完了し、地域と学校が一体となって、教育活動の充実を図っている。

III 特色・特徴等

1 国立競技場での渋谷区立小学校陸上記録会の開催

区内にある国立競技場を活用し、毎年、「渋谷区立小学校陸上記録会」を実施。区立小学校の1,000人を超える6年生の全児童が参加する。

2 「渋谷区くみんの広場」で各校の鼓笛隊パレード行進

毎年、11月の連休に「渋谷区くみんの広場」が開催される。本区では全18校で鼓笛隊を編成しており、「渋谷区くみんの広場」パレードに参加している。昨年度は4年ぶりに開催され、9校ずつ隔年で参加することになった。

